

令和3年10月12日(火)  
国土交通省 関東地方整備局  
大宮国道事務所

## 記者発表資料

# 大宮国道事務所発注の路面復旧工事において、 「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」 「難工事指定」「余裕期間制度」を採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、以下の①②③の不調・不落対策を試行しております。

【対象工事】※工事内容については、別添の工事概要を参照して下さい。

○R3国道17号本庄路面復旧他工事

【不調・不落対策の採用】

### ①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

### ②「難工事指定」

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

### ③「余裕期間制度」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定します。

受注者が工事の始期と終期を全体工期内で選定できる「余裕期間制度活用工事(フレックス方式)」を採用します。

## 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

## 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所 電話 048 - 669 - 1200 (代)

副所長(技) やまだ 山田 やすし 寧 (内線204)

工務課長 かいち 開地 のぶあき 宣彰 (内線411)

# ●R3国道17号本庄路面復旧他工事

## 《工事概要》

- (1) 工事場所: 自) 埼玉県本庄市東台5丁目  
至) 埼玉県本庄市小島6丁目
- (2) 工期: 契約締結の翌日から令和4年7月29日まで(予定)
- (3) 入札方式: 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)
- (4) 工事種別: アスファルト舗装工事 A
- (5) 工事内容(概要)
- 舗装工 1式(歩道舗装 約2,400m<sup>2</sup> 車道舗装 約700m<sup>2</sup>)  
排水構造物工 1式(排水構造物工 約750m 街渠柵 約30箇所)  
縁石工 1式(縁石工 約900m)

## 《公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)について》

### ○公募型指名競争入札方式

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

## 《難工事指定について》

### ○難工事指定

本工事は、交通量が多い現道上での夜間作業、交差点内での限られた狭隘な作業ヤード内での施工になることから厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事(試行)」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

## 《余裕期間制度について》

### ○余裕期間制度

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定します。

受注者が工事の始期と終期を全体工期内で選定できる「余裕期間制度活用工事(フレックス方式)」を採用します。

なお、余裕期間内は、監理技術者等を配置することを要しません。

## 《スケジュール》

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ○入札公示、入札説明書交付    | : 令和 3年10月14日(木) |
| ○技術資料等の提出期限      | : 令和 3年10月25日(月) |
| ○入札書・工事費内訳書の提出期限 | : 令和 3年11月19日(金) |
| ○開札日             | : 令和 3年11月25日(木) |

# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は  
一般土木  
C,B+C工事  
維持修繕等

- 【メリット】
- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
  - ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
  - ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
  - ✓ 指名競争・総合評価落札方式  
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

